

再エネ設備情報及び省エネルギー対策の取組内容の公表資料

*設備概要

108.29kWの太陽光発電システムで、年間の想定発電電力量は119,273kWh。

設備	メーカー	型式	出力・容量	数量
太陽電池モジュール	トリナ・ソーラー・ジャパン(株)	TSM-455DE17M(II)	455W	238枚
パワーコンディショナ	ファアウェイ・ジャパン(株)	SUN2000-50KTL-JPM0	50kW	2台
パワーコンディショナ	ファアウェイ・ジャパン(株)	SUN2000-4.95KTL-JPL1	4.95kW	1台
蓄電池	ファアウェイ・ジャパン(株)	LUNA2000-5-NHS0	5kWh	1台

*導入場所

株式会社日成ストマック・トーキョー本社工場（東京都江戸川区東葛西3-17-15）の屋上に設置。

*導入目的

電気使用量及びCO₂排出量の削減。

BCPの一環として、災害時の電力確保にも役立てられる。

屋根上に自家消費型太陽光発電設備を設置し、発電した電力を供給することで、施設内の空調や照明等の消費電力の一部として使用する。

*その他の事業者の再エネ設備導入の参考になる情報

活用されていなかった屋上スペースの有効活用が図れた。

単純な電気料金削減はもとより、従業員の省エネに対する意識が高まった。

*省エネルギー対策の取組内容

不要な照明や空調の削減を実施、照明のLED化を検討中。

*上記事項の公表方法

弊社HPに2022年9月頃を目安に掲載いたします。

以上